



心あったかニュース

共進化の地球

NHKで放送した、超進化、植物からのメッセージに、私達の概念を根本から変える内容で、今この時だから必要と思えたので、簡単にまとめました。と思います。そもそも、植物に対しての私達の思い込みが、全くちがってました。植物は、虫に葉を食べられると、他の葉に信号を送り、その虫に対する毒を作ります。虫の食べる音を聞き、太陽を感じ、雨粒の圧力を感じています。つるを伸ばすときは、巻き付く相手を選んでいきます。驚くのは、葉を虫に食べられると、他の葉だけでなく、その虫の天敵の昆虫や、鳥にサインを送り、

ボディーガードをしてもらっています。植物が発するサインで、森全体とコミュニケーションをとっています。自ら動けない植物ですが、

山火事の時は、今こそ芽吹けという、次の世代にもメッセージを送ります。この植物のメッセージが現在の地球を作ったそうです。一億年前に、植物が花をつくったことで、受精の

スピード化が進み、進化が加速されました。ここに花粉があるよ。というメッセージが、花粉を求める、昆虫、鳥の進化を進めました。共進化というそうです。この1年前の花から、地球上の進化は、果実を求める動物も含めて

多種多様となったということです。花は、与えるという象徴のようですね。

花の与えるという行為は、美しく、色鮮やかで、進化が豊さと結びついていることが、理解できます。そして、森の木の下では、根と共に生きる菌糸のネットワークがあり、幼い木を大きな木が守り、光合成で得られた、栄養を幼い木に与えています。種類が違う樹も、季節で助け合って生きています。私達が習った、ダーウインの進化論では、生存競争において、有利なものが、生き残り子孫を残す。ということでしたが、実際に地球上で起こった進化は、助け合いでした。地球の陸の総重量において、人、動物と微生物全部あわせて、たった4.5%で、残りはすべて植物です。地球を覆っているのは、数においても、重さにおいても、歴史においても、植物があり、そのなかでの、人間ということが、あらためて理解することができました。話さないから、動かないから、

劣っていると思つたら、大間違いで、人間は、知らないことが多いです。進化よりも豊かに生きるためには、植物から見習うこと、多いです。共存をしていく植物と、その中において、人はどうしていくか？同じく共存を選ぶことが、今本当に必要なことだと思えました。

その時、人も共進化をさらにしていけるのかもしれません。人が花になる時が今なのでしよう。

編集後記

植物の出している、メッセージの一つが、樹木が発生させてる、香りです。その作用が、私達の心に安心を与えてくれるのは、すでに、植物は私達を受け入れてくれていて、共存の中に入れてくれるということだなくと思つています。まず、事実を知ることが、変わる始まりになると思いました。